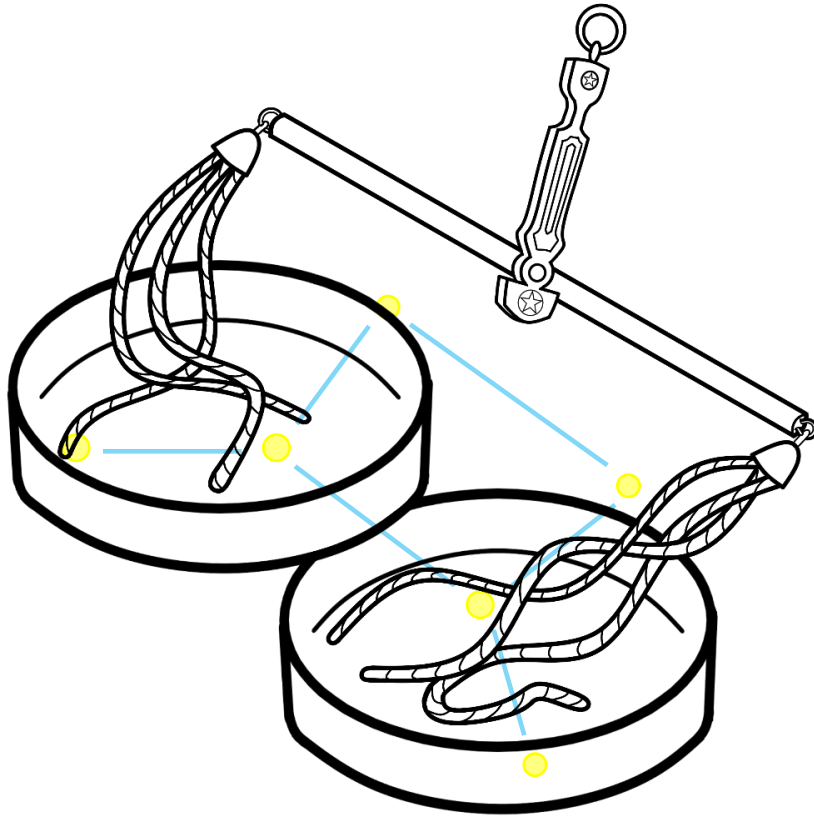


# てんびん座ざ



♋ 9月24日～10月22日生まれの誕生星座

☆実際に見える季節→春～夏

◎あまり明るい星ではないが、12星座の中でただ一つ、生き物ではなく道具を表した星座です。

## てんびん座の神話

(おとめ座のお話も読んでみてね)

てんびん座は、おとめ座である女神ディケが使っていたてんびんと言われています。

人間が争うとき、ディケは、争う二人をてんびんに乗せ、どちらが悪いのか善悪をはかりました。すると、おどろくことに悪い人のお皿が上がっていくのです。ディケはこの不思議なてんびんを使い、人々の争いを止めてきました。

ですが、時代が経つにつれて人々は戦争を起こしだし、ディケは呆れ悲しみ、天へ昇り星になりました。このとき、いつも共に正義を守ってきたてんびんも一緒に天へ昇り「てんびん座」となり、今も女神のそばにいます。

また、古代エジプトでは、「死のてんびん」と言われていました。

死者は、死の神アヌビスに心を差し出し、36個の告白をし、生まれ変わるか審判を受けます。このときにてんびんが使われ、告白に嘘があると心が軽くなり、お皿が上がっていくのです。そして、とても恐ろしいアメイトという怪獣に心を食べられてしまいます。

嘘をつかなかった人は、幸せな来世に生まれ変わることを許されるそうです。

☆星座の絵に

色を塗ろう!

参考文書 神話 「小学館の図鑑NEO 星と星座」

「地人書館 山田卓 夏の星座博物館」

誕生星座の月日 「星の手帖社 パノラマ版こども星座図鑑」

※神話の内容は諸説あります。